

## マネージャーレポート

2024年1月7日新人戦本大会2回戦目が行われました。東海大付属高輪台高校と戦い、67-96で敗戦しました。

東海大付属高輪台高校は個々のフィジカルがとても強いチームでした。ファウルを受けても動じずにシュートを決めきってくる、スクリーンアウトを徹底して何回もオフェンスリバウンドをとる、そんなチームでした。また隙があったら見過ごさず、すぐにスティールをしてオフェンスに展開してきました。本校の反省で上がることの多いスクリーンアウト、ファウルを受けても決め切れるようになることなど見習うべき点が多々ありました。

本校の良かった点としてスティールを何回もできたことです。ある1人のプレイヤーのグットディフェンスからチームの盛り上がりも大きくなり、それによって試合に出てる選手のスティールがまた発生したりするなどチームでチームを高めあっていた場面がありました。また、通用したプレーも何回か見受けられました。改善点としてディフェンスの手が出てしまいファウルになることが多々ありました。前半は相手にオフェンスリバウンドを何回も取られてしまいました。また、オフェンスは1対1で攻めても2枚目のディフェンスがいてシュートまでいけないことが多かったです、

今後の課題としてオフェンスは1対1より1対0が作れるようになること、ドライブで攻めきれなかったとしてもオフボールが動いてカバーし合えるようになることが必要だと思います。

ディフェンスでは手を出さないで足を動かすこと、自チームのディフェンスが抜かれたときにカバーに素早く入って守れるように声掛けをしあった連携が必要だと感じました。

今回は新たな課題が見つかった試合となりました。課題を改善して2月から始まる冬季多摩リーグに挑んでいきたいです。

